

# まちの話題・市民の活躍



「第3回やまもも花火祭」も開催され、風山祭終了後にレーザーショーや花火で会場を一層盛り上げました。



**7/28**  
「風山祭」  
20回目の節目を迎えた

第20回風山祭（風山の会主催）が、山内中学校グラウンドで開催されました。

山内中学校吹奏楽部の演奏でスタートし、学童クラブのかわいいダンス、諸見里子ども会の元気いっぱいの子どもエイサー、山内中学校区の山里青年会、南桃原青年会、久保田青年会、諸見里青年会のほか、8団体が友情出演し、熱い演舞を披露しました。

**7/28**  
深まるつながり  
コザエイサーまつり

青少年の健全育成や地域のつながりを深めながらエイサー文化を継承していくと、コザ中学校区や市外のエイサー団体が出演する第8回コザエイサーまつり（コザの会主催）が、コザ中学校で開催されました。

多くの家族連れが夏の夜風に吹かれながら、中の町・園田の子ども会や胡屋・園田のほか名護市やうるま市など市内外の青年会の熱い演舞を楽しみました。

**7/14**  
地域がひとつに！  
あがりなぐざとエイサーまつり

宮里中学校区の青少年の健全育成や地域の活性化と地域住民との交流等を目的に、「第15回あがりなぐざとエイサーまつり」（同実行委員会主催）が、若夏公園で開催されました。

まつりでは、市内外の青年会等8団体のエイサー演舞の他、屋台もあり、多くの市民等で賑わいました。最後には、恒例のカチャシーが行われ、出演者と観客が入り交って踊りました。



**8/3**  
エイサーを愛する者、  
本市に集う

エイサー団体のネットワーク構築等を目的に、8月3日から5日まで、福島県や鹿児島県など県外のエイサー団体から10団体を本市に招へいし、エイサーネットワーク構築事業を開催しました。

4日には、エイサー会館で、各団体の活動報告、意見交換会等を行いました。

エイサーのまち沖縄市の更なる発展に向け、エイサー会館では、今後も各種交流事業等を実施していきます。

**7/27**  
エイサーナイト2019終了

6月16日からスタートしたエイサーナイト2019の最後のステージが、コザ・ミュージックタウン音楽広場で開催されました。

今回は、名桜エイサー、美里青年会、知花青年会、久保田青年会が出演。

大トリの久保田青年会の演舞の際には小雨が降ったものの、会場に入りきれないほど集まった市内外からの大勢の観客が、今年度最後のエイサーナイトを楽しみました。





7/14

## 人工ビーチ完成へ高まる期待

東部海浜開発事業の周知を図るため、埋立事業地の人工ビーチを2日間限定で開放し、「東部海浜ビーチフェスタ2019 2Days in 潮乃森」を開催しました。7月14日は、ジャンボスライダーも初登場した海水浴のほか、シーカヤック体験やビーチドッチボール、こどもに人気の宝さがし、古謝翔龍太鼓等のステージなど、大勢の家族連れが沖繩市のビーチを満喫しました。障がい者の皆さんも昨年に引き続き水陸両用車いす「チェアボート」など、誰もが楽しめるバリアフリーのビーチイベントを体験しました。15日はビーチバレー大会を開催。24チームが出場し、昨年の覇者を接戦で制したチーム「ハイさい」が優勝しました。2日間で計1662人が来場。人工ビーチ、人工島「潮乃森」完成への期待が高まっています。



8/4

## ふれあおう自然にかかわろう自然と

令和元年度倉敷ダムまつりが、同ダム敷地内で行われました。倉敷ダムまつりは、人々が森や湖に親しみ、自然とのふれあいを通して、自然と人間が共に生きる環境づくりを推進することを目的としています。訪れた多くの家族連れは、川で泳いだり、水辺にテントを張ったり思い思いに楽しんでいました。まつり会場では、多肉



沖繩市をサブホームタウンとするバレーボールの強豪パナソニックパナサーズが、7月12日から19日まで沖繩市体育館で合宿を実施しました。プロの選手の練習を間近で見ようとファンが訪れ、一つ一つのプレーに声援を送っていました。合宿中には、バレーボール教室も開催され、参加した小学生からは「レシーブやスパイクがうまくなるためにはどうしたらいいですか?」「ジャンプ力をあげるにはどのような練習を行ったらいいですか?」などと質問を受けていました。



## パナソニックパナサーズ沖繩市合宿



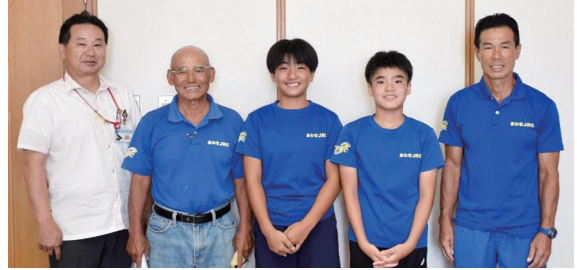
# まちの話題・市民の活躍

7/29

## 小学生陸上競技・ 沖縄大会優勝！全国へ！

あわせJRCの美東小学校6年・與古田詩温さんと泡瀬小学校6年・砂辺璃己さんが、6月の日清食品カップ第35回全国小学生陸上競技交流沖縄大会で優勝し、8月の全国大会に出場することを比嘉教育長へ報告に訪れました。

與古田さんはハードルと走り高跳びの混成競技で優勝、砂辺さんは走り幅跳びとジャベリックボール投げの混成競技で優勝しました。



7/29

## 更生保護の功績に瑞宝双光章

23年にわたる更生保護の功績が認められ、令和元年春の叙勲で瑞宝双光章を受章した保護司の宮城光子氏が、與那嶺副市長に受章の報告を行いました。

宮城氏は「根負けしそうなこともあるが一生懸命やれば子どもたちは応えてくれる。自分一人の力ではなく、周りの先輩等に支えられたからできたこと」等と、受章の喜びと周りへの感謝を話されました。



8/4

## バスケットボールで 姉妹都市交流

沖縄市制45周年、東海市制50周年記念として、バスケットボール交流大会を東海市で開催しました。

本市、愛知県東海市、山形県米沢市、岩手県釜石市が参加し、交流団は総勢160名。本市からは、男子は山内中学校、女子は越來中学校の生徒が出場し3試合ずつを行った結果、男子が3位、女子が準優勝。大会後は歓迎レセプションも行われ、各市の交流をさらに深めました。



8/5

## 市民と行政の橋渡し役の 活躍に感謝

行政に関する苦情の解決等に特に尽力されたとして、行政相談委員の島袋さと子氏への沖縄行政評価事務所長感謝状の贈呈式が、市福祉文化プラザで行われました。

島袋氏は、平成27年度から、本市の行政相談委員として活動しています。行政相談委員は、市民の相談相手として、行政への要望等を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知等を無報酬で行っています。



8/4

## 高校陸上の猛者 沖縄市に集結

令和元年度全国高等学校総合体育大会「南部九州総体2019」陸上競技大会が、8月4日から8日まで、タピック県総ひやごんスタジアムで開催されました。4日に行われた開会式では、高校生を代表して、県立コザ高等学校の伊波利奏さんが、選手等に熱いエールを送りました。



7/31

## 飛躍誓う結団式

第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会に向けて、沖縄市福祉地区の結団式が行われました。

結団式では、與那嶺副市長等から激励の言葉が贈られたあと、與那嶺副市長から普久原朝正団長へ沖縄市旗が手渡されました。選手代表として池原淳さんが「市の代表として、最高のパフォーマンスを披露します」と熱意意気込みを手話で伝え、舞を披露しました。





# まちの話題・市民の活躍

8/9

今までありがとう  
これからもよろしくね

沖縄市老人クラブ連合会による第44回かりゆしシニアクラブ大会が、市民会館大ホールで開催されました。老人クラブ活動において模範となる個人・団体に対する表彰も行われ、特別功労7人、永年勤続功労9人へ表彰状が手渡されたほか、満90歳以上の正会員82人には特別功労の感謝状が贈られました。また、優良老人クラブとして、城前長寿会、諸見里老人クラブが表彰されました。



8/3

相互理解を深め  
友情を培う

沖縄のこども達と交流を深めること及び戦争の悲惨さと平和の大切さを学ぶこと等を目的に、8月3日から5日までの間、長野県阿智村の小学生6人が、沖縄県を訪れました。5日には、桑江市長と比嘉教育長のもとへ表敬訪問を行いました。平成16年から毎年、阿智村のこども達は暑い夏の沖縄を、沖縄市のこども達は寒い冬の阿智村を体験しながら、親睦を深めています。



7/30

遺そう  
ちゅら島を

市と沖縄市クリーン指導員連絡協議会、社会福祉法人栄光福祉会めぐみ野保育園が協働し、ちゅら島環境美化全県一斉清掃として、宮里小学校周辺の清掃活動ボランティアとごみのポイ捨て防止公開パトロールを行いました。関係者と園児等約40人が参加し、「世界に誇れるちゅら島を！」等と書かれたのぼり旗を掲げ、空き缶等を回収しました。



7/27

沖縄戦を学び、  
平和を発信する

沖縄戦について学び、理解を深め、平和への想いを発信する「おきなわピースフェスタ2019」を、沖縄市農民研修センターで開催しました。県内10市町村の平和大使が参加し、各グループごとに沖縄戦の証言映像を見て、ディスカッションを行いました。また、証言映像の体験談をもとに演劇を創作し披露することで、戦争の悲惨さを実感しました。



7/22

学び遊べる  
植物の楽園へご招待

さまざまな体験プログラムなど夏のイベント開催中の東南植物楽園へ市内のこどもたちを招待しようとして、同園の宮里高明副園長等が市役所を訪れ、「こどもたちの教育の場の一つとして活用していただきたい」と、招待券100枚を與那嶺副市長へ贈呈しました。招待券は、市母子生活支援施設や若年妊産婦の居場所、放課後児童クラブの利用者へ配布する予定です。



7/23

戦跡を巡り、  
平和を実感

地元の戦跡をめぐること、平和について考える機会にしておらおうと沖縄市民平和講座「沖縄市戦跡めぐり」を行いました。米軍の本島上陸地点である北谷海岸や嘉手納基地内にある沖縄戦降伏調印式の碑（ピースガーデン）・旧日本軍中飛行場格納庫跡・旧日本軍野戦病院跡（ウカマジ）、知花にある奉安殿・忠魂碑、沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートをガイドの説明を聞きながら巡りました。





7/13

## 自助・共助の力は減災・防災の力

「自分たちの地域は自分たちで守る」を念頭に、地域防災力の充実に従って、山内中学校区に属する山里、南桃原、山内の自主防災・防犯組織が合同で「2019山内中学校区三団体防災フェア」を桃山公園等で開催し、炊き出しや配給訓練、応急担架の作り方等の実習を行いました。その他にも、NPO法人日本防災士会沖縄県支部による防災グッズの展示等があり、訪れた多くの家族連れは、楽しみながら防災についての知識を深めました。



7/17

## 皆でつくる 災害に強いまち

胡屋自治会が作成した「胡屋自主防災組織防災情報マップ」を活用し、生徒の防災・減災意識の向上を図ること及びコザ中学校と胡屋自治会等の地域とのつながりを深めることを目的に「コザ中学校地域生徒会活動防災ウォーク」が、コザ中学校区域で開催されました。

約240人の生徒は、コザ中学校区域を歩きながら、防災・減災に対する知識を深めました。参加した生徒は「今日学んだことを家族にも話し、災害時には、皆で助かりたい」等の感想を話しました。



7/28

## 消防士のお仕事を体験

夏休み子ども消防・防災体験教室が、沖縄市消防本部で開催されました。

ロープを使って建物を昇降するレスキュー体験や、水が流れて放水するポンプ車放水体験、ミニ消防自動車での走行体験、はしご車に乗って約

15mまで上昇するはしご車リフター搭乗体験、応急処置や心肺蘇生法、AED体験などがあり、参加した子どもたちは消防隊員になりきって楽しく体験していました。



7/11

## 新教育委員に城間一氏

沖縄市教育委員会委員平澄夫<sup>すみお</sup>氏の任期満了により、新たに城間<sup>はしも</sup>一氏が同委員に就任し、7月16日、市役所で辞令交付式が行われました。任期は、令和5年7月10日までの5年間。

城間委員は、「縁あって教育委員会委員を拝命しました。今まで学んできたことを大好きな沖縄市に還元します」と決意を述べました。



**今月の身近な集い処**  
市内各地の、仲間と集まって楽しく活動している場所を紹介いたします。

今月は、沖縄市泡瀬第1デイサービスセンター2階を活用して行なわれている「すこやかサロン」の活動をご紹介します。

活動内容は、カラオケとゆんたく会となっています。カラオケが好きな地域の方が集まり、本格的なカラオケの機械を利用し、一緒にデュエットをしたり、おやつを食べながらゆんたくをしたり等、地域の交流の場となっています。

友人の口コミや地域包括からの紹介で参加された方も、リーダー等の気遣いで安心して参加され、「ここは楽しい所だよ」、「カラオケは練習すると上手くなるよ」等の声も聴かれます。

お気軽にご参加下さい♪



活動日時：毎週木曜日 14時～17時  
場所：泡瀬2-53-19 2階  
参加費：200円  
電話：934-2674（担当者：幸喜）  
（泡瀬第1デイサービスセンター）